

第22回遺棄化学兵器処理事業に関する有識者会議

遺棄化学兵器処理事業の 進捗状況について



令和4年7月20日(水)
内閣府遺棄化学兵器処理担当室

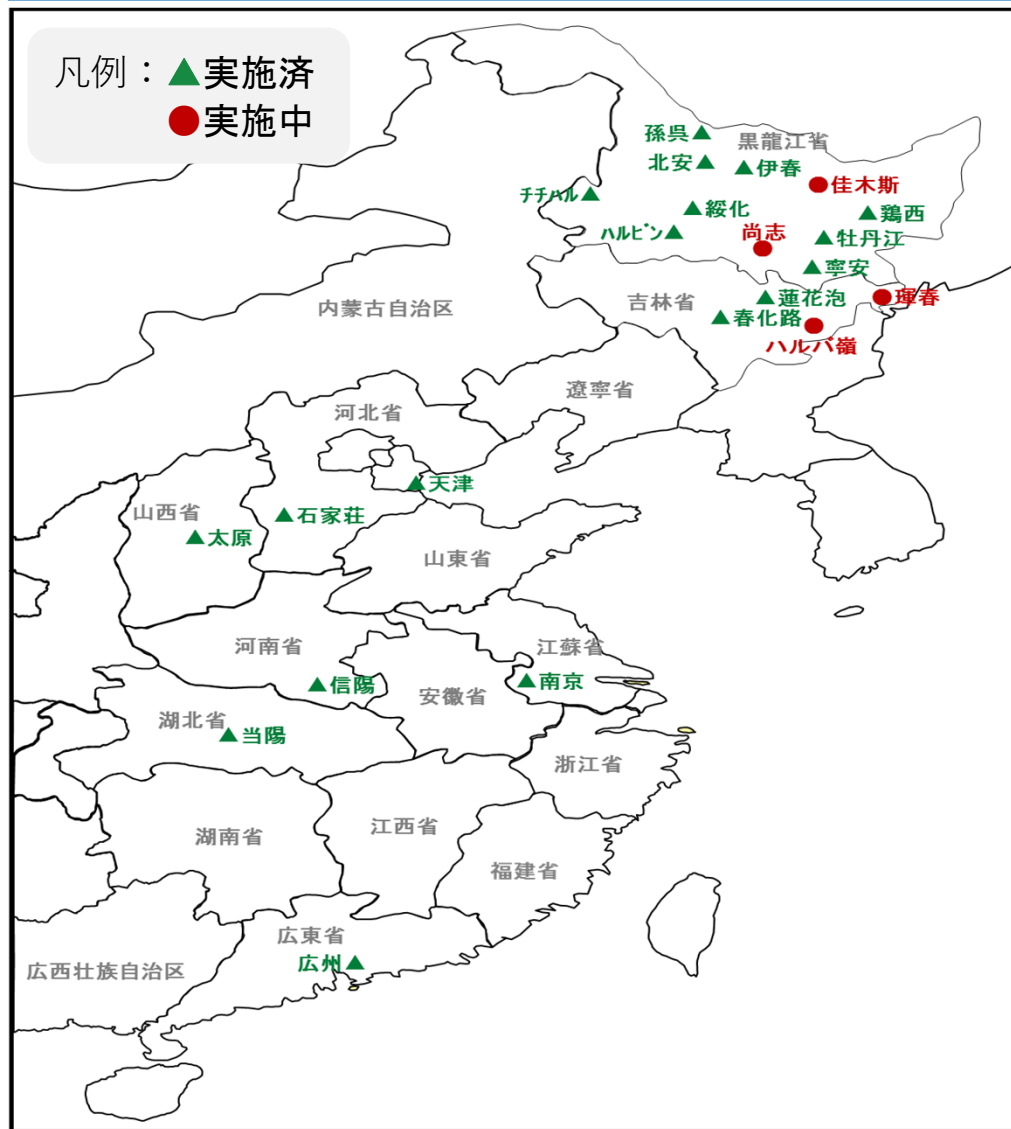
1. 経緯

体制		事業	
1997(H9).4	化学兵器禁止条約が発効 化学兵器禁止機関（OPCW）設立		
1997(H9).8	「遺棄化学兵器問題に関する取組体制について」 （閣議了解）→内閣官房に「担当室」設置		
1999(H11).3	「遺棄化学兵器問題に対する取組について」 （閣議決定）→総理府に「担当室」設置	2000(H12).9	北安で発掘・回収事業を実施
2008(H20).6	「有識者会議」設置	2010(H22).10	南京で移動式処理設備による廃棄処理を実施
2012(H24).4	化学兵器禁止条約上の廃棄期限 「2012年4月後の廃棄計画」（OPCW承認）	2012(H24).11 2012(H24).12	ハルバ嶺で発掘・回収を開始 石家荘で移動式処理設備による廃棄処理を実施
2015(H27).3	「遺棄化学兵器問題に関する基本方針について」 （閣議決定）→内閣府の「担当室」に一元化	2014(H26).12	ハルバ嶺で廃棄処理を開始 武漢で移動式処理設備による廃棄処理を実施
2017(H29).3	「2016年後の廃棄計画」（OPCW承認）		
		2019(R元).5	ハルビンで移動式処理設備による廃棄処理を開始
2022(R4).12	ハルバ嶺等の廃棄完了の目標時期	(2022(R4).10)	ハルバ嶺の大型廃棄処理設備運用開始

2. 実績

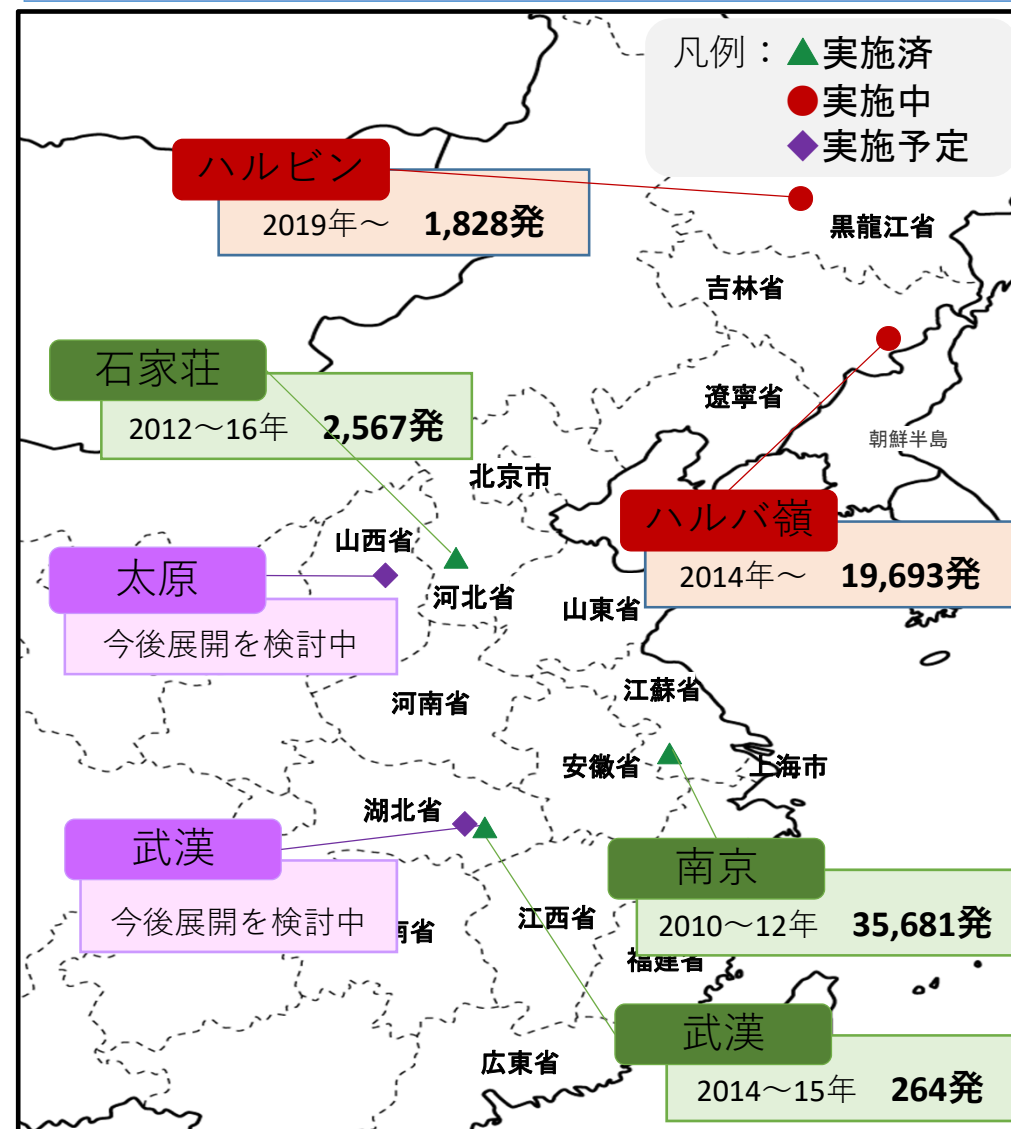
(2022年6月現在)

<発掘・回収事業>



発掘・回収総数：89,836発

<廃棄処理事業>



廃棄処理総数：60,033発

3. 新型コロナウイルスへの対応状況

<2020年度>

- 発掘回収・廃棄処理事業の中断
- 砲弾・廃棄物輸送事業の実施
 - 廃棄物輸送（石家荘）の実施 [10～11月]
 - 砲弾輸送（武漢）の実施 [11月]
- 新型設備導入事業の継続
 - 大型廃棄処理設備（ハルバ嶺）（建屋建設工事 6月～）

2～10月 外務省が渡航中止勧告
👉 全派遣要員の引き上げ

12月～ 設備の維持管理要員を派遣

<2021年度>

- ハルバ嶺事業の再開 [5月～11月]
- 砲弾・廃棄物輸送事業の実施
 - 砲弾輸送（ハルビン・ハルバ集約、広州集約） [8～11月]
 - 廃棄物最終処分（南京）
- 遼源事業
 - 詳細調査 [2022年2～3月]
- 新型設備導入事業の継続
 - 大型廃棄処理設備（ハルバ嶺）（設備据付工事4月～）

事業要員派遣の再開

<2022年度>

- ハルバ嶺事業の継続 [5月～12月]
- ハルビン事業の再開 [5月～9月]
- 各地発掘・回収事業の再開
 - 佳木斯（ジャムス） [4月～8月]
 - 尚志・琿春 [6月～7月]
- 砲弾・廃棄物輸送事業の実施
 - 砲弾輸送（ハルビン集約への準備等）
 - 廃棄物最終処分（南京）
- 新型設備導入事業の継続
 - 大型廃棄処理設備（ハルバ嶺）（試運転8月～、稼働10月～）

事業要員派遣の継続

4. 廃棄計画の達成状況

現行廃棄計画の概要

達成状況

ハルバ嶺事業

- 大型廃棄処理設備の導入
- **2022年中の廃棄完了**

- 大型廃棄処理設備は2022年より稼働予定
- **2022年も廃棄処理を継続。2023年以降は検討中**

移動式処理事業

- 高機動型移動式処理設備の展開
- **OPCW申告済砲弾の2022年中の廃棄完了**
 - ハルビン
 - 広州・太原
- 遼源事業の廃棄計画を2022年までに策定

- 最初の展開地を広州から武漢に変更
- **2022年も廃棄処理を継続。2023年以降は検討中**
- 計画どおり2022年内に策定予定

各地発掘・回収事業

- 可能な限り計画的な方法で推進
 - 佳木斯（ジャムス）、尚志、琿春等

- 2022年度に事業再開

5. 事業予算の状況

2022年度歳出予算額 625億円
(対前年度 +122億円)

ハルバ嶺事業 430億円

- ・発掘・回収事業 65億円
- ・廃棄処理事業 278億円
- ・運営管理 82億円
- ・大型廃棄処理設備等導入 5億円

移動式処理事業 94億円

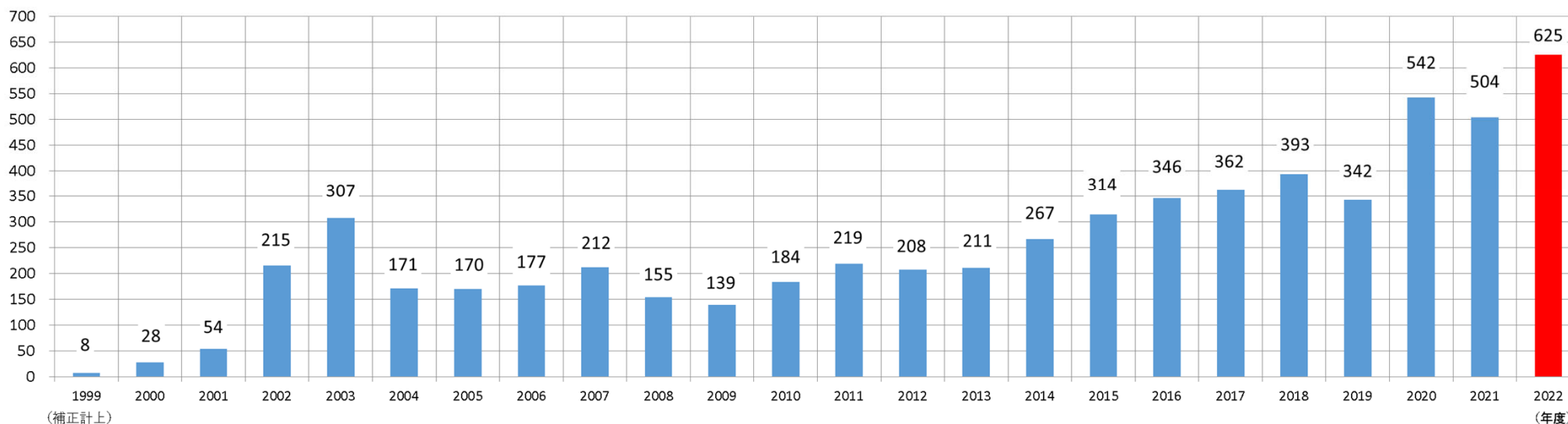
- ・ハルビン事業 28億円
- ・高機動型移動式処理設備導入 52億円
- ・遼源事業 5億円
- ・砲弾等輸送 6億円
- ・石家荘原状回復 4億円

各地発掘・回収事業 57億円

- ・佳木斯（ジャムス）事業 17億円
- ・琿春等事業 5億円
- ・X線鑑定等 21億円
- ・緊急・発掘回収事業 14億円

※2021年度から2022年度へ約107億円を繰越

(億円)



※2021年度までの予算執行額累計は約3,847億円